

## 新着本のお知らせ

本館（末吉）	大 隅	財 部
<p>【一般書】 『青空に飛ぶ』 鴻上 尚史 『おーさんの自転車』 ねじめ 正一</p> <p>【児童書】 『わたしの苦手なあの子』 朝比奈 蓉子 『月学』 稲葉 茂勝</p> <p>【絵本】 『そのの 100 かいだてのいえ』 いわい としお 『おにぎりのひみつ』 かとうまふみ</p>	<p>【一般書】 『ジャパン・トリップ』 岩城 けい 『迷 アンソロジー』 大沢 在昌 他</p> <p>【児童書】 『キワさんのたまご』 宇佐美 牧子 『珍獣ドクターのドタバタ診察日記』 田向 健一</p> <p>【絵本】 『あま〜いしろくま』 柴田 ケイコ 『ようかいでんしゃ』 ナカオ マサトシ</p>	<p>【一般書】 『塔と重力』 上田 岳弘 『心配しなさんな。悩みはいつか消えるもの』 板橋 興宗</p> <p>【児童書】 『忍者世界へタイムワープ』 イセケヌ 『おしりたんてい いせきからの SOS』 トロール</p> <p>【絵本】 『ロケット発射場の一日』 いわた 慎二郎 『ブタのドーナツやさん』 谷口 智則</p>



## 10月のおはなし会 ご案内

本館（末吉）	大隅	財部	休館日
<p>「ちゃいはな」 絵本の読み聞かせや手あそび歌 毎週土曜日（14,21,28日）午後2時から</p> <p>「おひぎでよんで」 お母さんのおひぎの上でおはなしを聞こう！遊ぼう！ 25日（水）午前11時から</p> <p>「夢劇場」折り紙とおはなし 22日（日）午後2時から</p>	<p>「トトロ」折り紙とおはなし 15日（日）午後2時から</p> <p>「祝子（はぶりこ）」 昔話やわらべうたを楽しむ 28日（土）午前11時から</p>	<p>9月23日～10月1日は 10冊貸出</p>	<p>毎週月曜日・第3水曜日 10月3日～12日は蔵書点 検のため休館となります。 ※期間中の返却は返却ポ ストをお願いします。</p>

12歳のカーリーはある日、老婆の魔女に体を乗っ取られておばあさんの体になってしまいました。同じく魔女に体を乗っ取られた友人と、自分の体を取り戻すために奮闘する話です。人間は必ず年をとります。体の自由がなくなり、したいことができなくなるのは時間の問題かもしれません。

この本は、後悔しないために今を精一杯生きることの大切さ、何事も最善を尽くすことの大切さを教えてくれた大切な一冊です。ぜひ読んでみてください。



末吉中学校 教諭  
瀬口公美さん

どっぴおきの本、  
教えます。

# 教育委員会だより

今月は、4月18日に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果と、小・中学校における学力向上へ向けた取組についてお知らせします。

## 「全国学力・学習状況調査」とは？

児童生徒の学力や学習状況の実態を把握し、先生方の授業をよりよくすることや、子どもたちのよりよい学習習慣・生活習慣の確立などを目的として、小学6年と中学3年を対象に、毎年4月に実施されます。国語と算数(数学)の2教科で、知識を問う「A問題」と活用する力を問う「B問題」が出題されます。また、生活習慣や学習環境等に関する「質問紙調査」も併せて実施されます。

## 曾於市の子どもの学力の現状は？

小・中学校ともに、「国語A」「国語B」「算数(数学)A」「算数(数学)B」すべてで県平均を下回る結果となりました。昨年度と比較すると、小学校では「国語A」において、県との差が拡大しています。中学校では特に「B問題」で、県との差が拡大している厳しい状況にあります。質問紙調査の結果から、小学生は将来に対する夢や希望をもっていていること、中学生は困難に挑戦する意欲が高いといえます。しかし、小・中学生ともに、地域社会との関わりがあまりないことが分かります。

## 成果をあげている学校の取組

今回は、成果をあげている学校の中から、2年連続で全国平均を上回る結果を出している岩川小学校と、今回の調査で学力を大きく伸ばした大隅中学校の取組について紹介します。

### 岩川小学校

岩川小学校では、「力のつく岩川の教育」を合言葉に、学校と家庭が協力して学力向上に取り組んでいます。学力向上の基盤はよい学級づくりです。子ども一人一人がお互いのよさを認め合える「学ぶ喜びのある学級づくり」に努めています。

授業では、自分の考えをしっかりと書いたり、友達とのペアやグループ学習をどの学年でもとり入れたりと、積極的に授業に取り組む姿が以前より多く見られるようになりました。

また、保護者との連携により家庭学習の習慣化を図っています。毎日の家庭学習を確実に、見届けることを大切にしています。



### 大隅中学校

大隅中学校では、生徒に確実に学力を身に付けさせる授業の在り方を研究しています。授業の始めに「めあて」を、終わりに「まとめ」を考えさせ、必ず黒板に書いたり、電子黒板などを活用し、写真を提示したりするなど、生徒の側に立った分かりやすい授業に努めています。

また、教師が話すだけの授業ではなく、友達との「対話」や「学び合い」を各教科で実践し、成果をあげています。また、「小・中連絡会」で本校区内の小学校の先生方と相互授業参観や情報交換を行い、9か年を見通した家庭学習の在り方などについて議論しています。



この2校の共通点は、先生方が授業をよりよくする取組を日々積み重ね、結果として学力向上につながっていることです。

曾於市教育委員会では、今後も「すべての子どもたちに確かな学力を！」をキャッチフレーズに掲げ、「授業改善を通じた学力向上」に取り組んでいきたいと思えます。

## ◆教科に関する調査 (市・県・国の平均正答率)

小学6年	国語		算数	
	A	B	A	B
曾於市	72	51	75	42
県	75	55	79	45
国	75	58	79	46
県比	-3	-4	-4	-3

中学3年	国語		数学	
	A	B	A	B
曾於市	72	63	58	40
県	75	70	61	46
国	77	72	65	48
県比	-3	-7	-3	-6

## ◆質問紙調査 【「当てはまる・どちらかと言えば当てはまる」と回答した児童生徒の割合 (県平均を100とした場合)】

【小学6年】 ・よかった項目	曾於市
将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いたりしてみたいと思う。	115
家の人(兄弟姉妹を除く)と将来のことについて話すことがある。	107

【中学3年】 ・よかった項目	曾於市
家で学校の予習をしている。	106
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。	104

【小学6年】 ・悪かった項目	曾於市
今住んでいる地域の行事に参加している。	75
地域社会などでボランティア活動に参加したことがある。	87

【中学3年】 ・悪かった項目	曾於市
今住んでいる地域の行事に参加している。	80
自分には、よいところがある。	88